

事業評価シート

事務事業名	特別展	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	文化・芸術活動の推進	班 名	歴史文化財班
		事業コード	4342

事業の目的	住民の豊かな心を養い、芸術・文化に触れる機会を創出する。			
事業の内容	学友館の特別展の開催			
事業の対象	地域住民			
事業費	年度・区分	平成19年度決算	平成20年度決算	平成21年度予算
	金額	1,268 千円	580 千円	3,923 千円

事業の効果等	特別展示を2回行い、芸術、文化に親しんでもらった。 来館者数 721人			
--------	--	--	--	--

事業 の 評 価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)				
十分できている	できている	あまりできていない	できていない	
内部評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	小西正太郎展、及び県展入賞者の内仙北地域の入選者による仙北地域展を開催し地域住民に芸術文化に触れる機会を創出に寄与した。入場者数については前年度の総数より減少したが、回数を考慮した入場者数は増加した。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	B	評価委員意見	部局評価のとおり
------	---	--------	----------